

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">一般社団法人 全国清涼飲料 連合会</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮設計としての「自主ガイドライン」を制定（1992年） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「ボトルの無色化」、「アルミキャップ・ベースカップの禁止」等に早くから取り組んできた。 ● 2000年代初頭より早くからリデュース（Reduce）に取組み、2019年においては2004年比で約25%のボトルの軽量化を実現。 ● 清涼飲料業界のプラスチック資源循環宣言（2018年11月） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 2030年度までに「PETボトルの100%有効利用」を目指す。 ● 「2030年ボトルtoボトル比率50%宣言」（2021年4月） <ul style="list-style-type: none"> ➢ ペットボトルからペットボトルへの水平リサイクルの更なる推進。 ● 「ボトルtoボトル東京プロジェクト」による効果的、且つ効率的な回収に向けた実証実験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ペットボトルからキャップ、ラベルを外した3分別回収実現のための実証実験。 ➢ 自動販売機横リサイクルボックスの異物低減策としての新機能のリサイクルボックス（下口投入口）の実証実験。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2020年度の実験に基づく仮説の進化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 実証実験n数の拡大による仮説検証 ➢ 自治体との協働の更なる進化 ➢ 2020年度実験で使用したプロトタイプ機材の汎用型への進化 等